

お知らせ

2018年12月12日

井関農機株式会社

農作業の超省力化を実現するロボットトラクタを発売

当社は、有人監視下での無人運転による農作業の超省力化を実現するロボットトラクタ（TJV655R）のモニター販売を開始いたします。

日本農業は、農地集積・規模拡大による生産性の向上や農業従事者の減少や高齢化による人手不足など様々な課題を抱えており、その解決に向けて、先端技術を活用したICTソリューションが求められています。ロボットトラクタは、精密操作を必要とするトラクタ作業において、経営規模拡大におけるオペレーターの疲労軽減と不慣れなオペレーターの習熟にかかる時間コスト効率化などが期待できます。



[ロボットトラクタについて詳細はこちら](#)

< ISEKI 農業ICTソリューションについて >

3分野の農業ICTソリューションで夢ある農業を応援します。

- ・「ISEKI DREAM PILOT」: 自動操舵技術
- ・「ISEKI SENSING TECHNOLOGY」: センシング技術
- ・「ISEKI AGRIMANAGEMENT SYSTEM」

: 営農管理システム



当社は、今後もロボット技術などの先端技術を活用したスマート農機による農作業の省力化やデータ活用による精密農業の実現に向け様々な取組みを行い、生産者の皆さまの「夢ある農業」を応援してまいります。

以上

ISEKIグループは、夢ある農業応援団！ISEKIとして、お客様のニーズに即した製品やサービスの提供により、食を支える農業の発展に貢献してまいります。